

発行日：2024年1月9日

発行者：特定非営利活動法人 ちいきのなかま



新たな年の歩みを始めています。
今年もよろしくお願いたします。

2023年後半期のトピックス

☆社会貢献表彰受賞 11月

これまでの活動と功績を社会貢献財団より表彰されました。表彰式は帝国ホテルにて、支援者の方含め4名で参加しました。

表彰式の様子 ↓



☆支援者交流会開催 12月

12月7日 「真心」にて

これまでお世話になった支援者の皆さんの慰労会を開催しました。日ごろのご苦勞を心から感謝しました。市長さんも参加され、労いのメッセージをいただきました。皆さんの笑顔がこの一年いちばんのかがやきでした。



☆ファミリーサポートセンター佐世保

受託決定 12月 (2024年度～2026年度)

12月19日の選考会を経ての決定です。子どもと子育て家族にとって厳しい環境ですが、みなさんのお力をいただきながら取り組む所存です。支援を受けた人たちが次の世代を支援する、ケアが世代を超えて循環する地域づくり…この事業を通して実現できればと思います。



テーマ募金は今年も産前産後家事サポートの補助金で活用します。必要な方々にサポートが届けられるよう、ご協力をお願いいたします。



寄付金は家事サポート利用者の方々の利用料を補助として活用します。

産前産後家事サポートが必要な理由

「産前・産後家事サポート」とは、産前・産後のママと赤ちゃんのお世話支援のサービスのことを言います。食事作り、掃除、洗濯などの家事から、おむつ交換、沐浴、授乳など育児のサポート、兄弟姉妹のお世話まで、自宅でお手伝いをする支援です。

「里帰り出産」は過去の話、今、多くの方が退院後から自宅で過ごすようになりました。誰かの手助けがあるとよいのですが、手助けを受けられない人も増えています。産後の身体や睡眠不足の状態で慣れない育児と家事をこなすことは大変なことです。そのような方に必要なのが「産前産後家事サポート」です。

実は、全国各地で家事サポートは稼働しています。

しかし、佐世保市には自治体による「産前産後家事サポート」がありません。「ちいきのなかま」は2019年から独自に事業に取り組みました。コロナ禍で一部条件に該当する人向け補助ありだったことを除き、全額利用者負担で、その負担は利用のしづらさに直結したし、今もしています。必要な人に支援が届かない。

【他都市の家事サポート設置状況】

- 東京都・福岡市・名古屋市・さいたま市・旭川市・古賀市・明石市・北九州市・武蔵野市・尼崎市・平塚市・宝塚市など各地。
- 本人負担利用料は¥700～¥1000程度（1時間）
- 利用件数や時間に制限を設けています。
- 多くの自治体で生活保護のご家庭は無料で利用できる設定です。

共感の大きさは社会へのメッセージ！です。

子育ては待たなし！今もこの地域に困っている人はいます。私たちは寄付による補助で支える努力を続けます。共感いただける方はぜひ、寄付の協力をお願いします。また、自治体から利用補助ができるよう、いっしょに声を上げていただければ幸いです。

未来に私たちが目指したいひとつのカタチ

～各地からの情報で見つけた川崎市の取り組み～

子育て支えあい ネットワーク **満**



子育ての不安を楽しさに変えたい、子育て中も自分を失わずに生きていたい。
『子育て支えあいネットワーク満』ではそんな想いから、できる人ができる時に
かわりながら私たちの“あったらいいな”をかたちにしています。

トップ

ブログ

地域子育て支援センターかみさくのべ

地域子育て支援センターすえなが

地域子育て支援センターしばくち

地域子育て支援センターひがしたかつ

地域子育て支援センターみやうち

ワタシ子育て支援センターねっこぼっこ

ママのお助けコンシェルジュ

産前・産後家庭支援ヘルパー派遣事業

マオポボー時預かり

こども発達支援ルームマオポボ

そとあそびこどもクラブのびる

さっちーと一緒にのびのび親子体操

さっちーのすくすく体操教室

学童保育マオポボkids

【募集】学生ボランティア

【ログ】子育て応援マガジン満

台風19号被災者支援の活動

満について

■ママが笑顔になれば子どももうれしい！——川崎市 産前・産後家庭支援ヘルパー派遣をご利用ください

「ママのお助けコンシェルジュ」では、川崎市からの事業者認定を受けて、川崎市産前・産後家庭支援ヘルパー派遣のご希望に応じます！
特に産褥期のママは、周囲から遠慮なくサポートを受ける必要があります。身近に頼れる人がいない場合はぜひ、産前・産後家庭支援ヘルパー派遣をご利用ください。

川崎市への申請は、コンシェルジュが代行します。対象エリアは、**高津区全域と、中原区の一部（上新城・下新城・新城・新城中町・上小田中・宮内）**です。

<問い合わせ>

Tel&Fax: **044-872-7111** 携帯: **070-6988-7820**

※24時間受け付けています。不在時は留守番メッセージを残していただければ折り返します。

■川崎市産前・産後家庭支援ヘルパー派遣事業とは？

妊娠中から産後の川崎市在住ママを対象に、体調不良等のために育児や家事を行うことが困難な家庭にヘルパーを派遣し、その利用料金の一部を川崎市が補助する事業です。

<対象>

産前から産後6か月以内（多胎児の場合は産後1年以内）のご家庭。

産前の場合は、切迫流産等で医師から安静を指示されている場合に利用できます（ご相談ください）。

<担当コンシェルジュ>

コーディネーターがご利用者のニーズを伺った上で、担当コンシェルジュ（通常2～3名）を選出します。ご利用当日は、臨時の登録スタッフではなく、子育て支援センタースタッフを中心とする子育て経験豊富な直スタッフが伺います。幼稚園教諭、保育士、小・中高等学校教諭免許保持者、子育て支援員多数。マッチングサイトや人材派遣とは一線を画す安心感です。

<サービス内容>

沐浴などの赤ちゃんのお世話から、きょうだいのお世話（園への送迎含む）、掃除や洗濯、買い物などの家事が依頼できます。

<利用回数・料金>

〇8:00～19:00の間で1回2時間以内、1日2回まで、延べ20回まで（多胎児の場合延べ60回まで）

〇1回当たり2,050円（コンシェルジュの交通費含む）

— 提案「子育てにケアマネジメント」は必要です —

子どもや子育てに関わる経験のないまま「親」になる人が多くなり、それゆえの不安を抱えています。「子育ての暮らし」について相談できる人として、介護保険のケアマネージャーのような人が必要だと私たちは考えています。子どもの発達、保護者の心身の健康、家族のコミュニケーション、育児の社会化への助言、時にはソーシャルワークなどが可能なマネジメント。多職種が連携して実現する支援です。今の子育て家族を支える相談の在り方を、今後は「ちいきのなかま」でも学び研究し、よりよい支援の形を模索したいと思います。

●1月～3月のイベントや講座の予定●

イベント名	日時	会場	内容
ぼちぼちヨガ教室	毎月2回	ボランティア	会員 ¥500
	13:30から	センター別館	会員外 ¥800
ぼちぼちいこか食堂	第三木曜日	みんなの実家モン ブレア	参加費無料 要事前申し込み
	10:00ごろから		
おもちゃ整理の日	第三 火曜日 9:00頃から	ファミサポ事務所	おもちゃの消毒・整理 協力歓迎!
ファミサポ提供会員 交流会	1月17日・31日 10:00～12:00	ボランティア センター別館	2024年度に向けて意見交 換会
ファミサポ2023 (3) 会員養成講座	2月 20・21・27・28	主にボランティア センター別館	ファミサポ支援者養成
させぼ・ばあば・ まるしえ (仮称)	企画中		ぼちぼちいこか食堂から の発信事業

編集後記

新年早々に起きた地震や事故でつらい年始。初詣で北陸の皆さんの無事を願った方も多いことでしょう。人のために祈る、尊いことです。子どもの頃、私の祖母は毎日、幼稚園に行く私の背中に火打石でカチカチと「厄」をよけてくれました。あの日の祖母の願いを受けて、おかげさまで私は今日を生きているのかもしれない。明治生まれで苦勞した祖母は孫の背中をどんな気持ちで見つめていたのか、今は知る由もないけれど、この年になっても、火打石に込められた祖母の気持をありがたく思う。今、この新たな年に、災害の地で、また戦争の地でつらい思いをしている子どもたちのことを思い続けます。カチカチと火打石で厄をよけられたらいいのだけれど。

NPO法人ちいきのなかま

入会・会員 (正・賛助)

正会員：総会議決権あり 入会金 ¥1,000 年会費 ¥6,000

賛助会員：総会議決権なし 年会費 ¥3,000

主な特典：各種事業会員特別料金にてご優待

連絡先 NPO法人ちいきのなかま



携帯 090-9498-3608

E-mail: chiikinonakama@basil.ocn.ne.jp

HP: <http://chiikinonakama.boj.jp/>